
4 0 7 3 . 輸 入 C F S 引 取 確 認 情 報 通 知 呼 出 し

業務コード	業務名
R C T 1 1	輸 入 C F S 引 取 確 認 情 報 通 知 呼 出 し

1. 業務概要

「輸入CFS引取確認情報通知(RCT01)」業務に先立ち、入力されたB/L番号、ID通知枝番にかかる「輸入CFS引取予定情報通知(RCS01)」業務で登録された輸入CFS引取予定情報のうち、RCT01業務に利用しうる情報を呼び出す。また、RCT01業務で登録された内容を照会・訂正する場合に、本業務を利用して登録内容の呼出しを行う。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 貨物情報DBチェック

入力されたB/L番号に対する貨物情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

②入力されたB/L番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け(CHJ)」業務により登録された情報仕分親であること。

(4) 貨物引取DBチェック

入力されたB/L番号、ID通知枝番が貨物引取DBに存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 輸入CFS引取予定確認情報通知呼出情報編集出力処理

貨物引取DBより輸入CFS引取予定確認情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入C F S引取確認情報通知呼出情報	なし	入力者